



同窓会だより

令和4年7月25日

かたらいの会特集



中島会長

炎暑の中 お見舞いを申し上げます。皆様如何お過ごしでしょうか。
コロナ禍の間、去る6月11日(土)「かたらいの会」が開催されました。
残念ながら総会の開催には至りませんでした。トーク4名の方々から快諾を
頂き、「かたらいの会」を持つことができました。

佐久一萬里温泉ホテル3F会議室で、感染防止対策を充分にした上での開催でした。
70名余の参加を得、中島同窓会長から、久々に対面での集いができることの
感謝、ご来賓を始めご参集くださった皆様への感謝、加えて講師・トークの皆様への感謝の
挨拶で始まりました。



井出学校長

井出学校長からは、学校の近況をお話いただき、2年ぶりに開催できたクラスマッチや、
鈴蘭祭での合唱コンクール等は今後の明るい希望に繋がりました。
1日も早くコロナ前の状況に戻り、生徒が当たり前で学べるように、という強い思いが
伝わってきました。

統合新校については、県高校再編推進室主任指導主事・柳沢勝美氏より、ご講演
いただきました。資料に基づき、高校改革が何を指すのか、佐久新校の学校像は等々
について、更に今後のスケジュールなど細かにお話しされました。

次世代を担う子どもたちのために、進行する少子化、激変・多様化する社会、それらに
どう対応し、将来にわたっての高校教育の学びの質を保障し、向上させていくか。

難しいですが、避けては通れない現状です。県教委を中心に、各学校の生徒・先生・保護者・

地域住民・有識者・同窓生などみんなで見守り、誰もが来たくなるような高校が、佐久の地に誕生
することを切に願います

「かたらい」は、同窓生4名によるトークセッションです。神津克彦副会長の進行により、高校時代の思い出・現在の仕事など語っていただきました。



柳沢勝美氏



神津克彦副会長
(高32)

有井歩氏
(高66)

小平佳伸氏
(高48)

柏木優希氏
(高58)

小林英朗氏
(高46)

小林氏から順次高校・大学・現在を、学習については実に謙遜をし、部活動では顧問の先生に深い感謝
をし、加えて恵まれたクラスメートへの思いなど、真摯に語る姿は、4名の皆様それぞれにとっても印象的でした。
自らを誇ることなく、他人への感謝を述べ、謙虚に今あることを振り返られた姿は、野沢南高生そのものと、
当日参加された会員からお電話をいただきました。人知れぬ努力があったればこそ、活躍する今がある。
小林氏は佐久市議員、小平氏は御代田町役場、柏木氏は高校教諭、有井氏はブルーマリン
インストラクターとして、大いにご活躍されています。

「探究的な学び」については、本校英語科木下照美教諭から、取組から実践報告
までの授業展開や授業内容等をお聞きました。助言指導には、先生方全員でテーマ・
分野別に関わってくださるとのこと。生徒たちの着眼点がとても楽しみです。

理事・支部長合同会議を8月31日に予定しております。記念式典関係については、学
会場：野沢会館ホール 開催通知は後日。校ホームページをご覧ください。



木下照美教諭